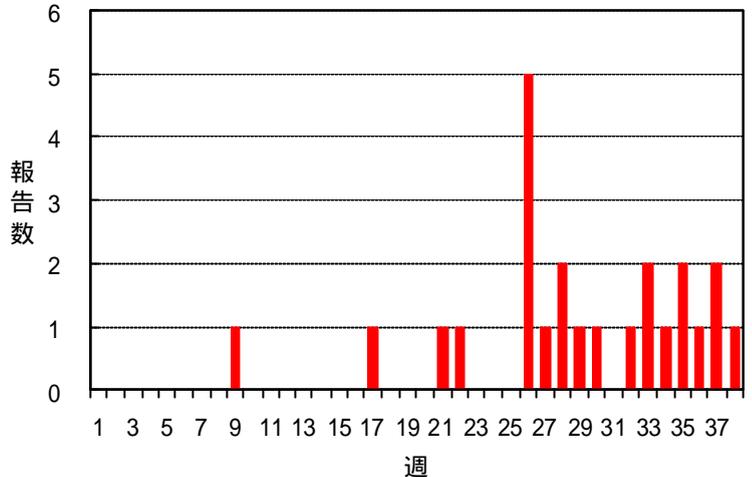


コメント

- 1.腸管出血性大腸菌感染症**
1件の報告があり、今年の累計は24件になりました。
- 2.感染性胃腸炎**
定点当り3.71人とほぼ横ばいとなっています。

腸管出血性大腸菌感染症 (2006年第38週まで)



5類感染症報告状況 (定点把握対象分)

疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注1)間	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注1)間	発生記号
インフルエンザ(注2)	-	-	-		麻疹(注3)	-	-	0.02	
咽頭結膜熱	3	0.13	0.13		流行性耳下腺炎	8	0.33	0.88	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	12	0.50	0.46		RSウイルス感染症	-	-	/	
感染性胃腸炎	89	3.71	2.67	⇒	急性出血性結膜炎	-	-	0.03	
水痘	11	0.46	0.43		流行性角結膜炎	5	0.63	1.40	
手足口病	5	0.21	0.53		細菌性髄膜炎	-	-	-	
伝染性紅斑	6	0.25	0.17		無菌性髄膜炎	-	-	0.26	
突発性発疹	16	0.67	0.93		マイコプラズマ肺炎	4	0.57	0.09	
百日咳	-	-	0.03		クラミジア肺炎(注4)	-	-	-	
風しん	-	-	-		成人麻疹	-	-	-	
ヘルパンギーナ	1	0.04	0.45						

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1.2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1.15～2の増減
微増減	↔	↔	前週と比較しておおむね1.1～1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

報告数が少ないなど、傾向の判断が不適切と思われるものについては、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注1)過去5年間の同時期平均(定点当り)
 (注2)高病原性鳥インフルエンザを除く
 (注3)成人麻疹を除く
 (注4)オウム病を除く

1類～5類感染症報告状況 (全数把握対象分)

類型	疾患名	報告数	累積	備考
3	腸管出血性大腸菌感染症	1	24	男性(10歳未満)・O157
5	後天性免疫不全症候群	1	6	男性(30代) 無症候性キャリア

5類感染症報告状況の推移 (定点把握対象分)

報告数	広島市	週	インフルエンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん (注2)	流行性耳下腺炎	RSウイルス感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (注3)	成人麻しん
			第34週	-	7	11	78	16	8	10	33	-	-	7	-	8	-	-	14	-	1	2	-
第35週	-	12	15	98	8	7	5	24	2	-	9	-	8	-	1	4	-	1	2	-	-		
第36週	-	14	13	121	22	10	5	14	1	-	6	-	2	1	1	13	-	1	4	-	-		
第37週	-	14	13	98	8	5	3	21	1	-	3	-	5	-	-	9	-	1	2	-	-		
第38週	-	3	12	89	11	5	6	16	-	-	1	-	8	-	-	5	-	-	4	-	-		
定点当り	広島市	第34週	-	0.29	0.46	3.25	0.67	0.33	0.42	1.38	-	-	0.29	-	0.33	-	-	1.75	-	0.14	0.29	-	0.14
		第35週	-	0.50	0.63	4.08	0.33	0.29	0.21	1.00	0.08	-	0.38	-	0.33	-	0.13	0.50	-	0.14	0.29	-	-
		第36週	-	0.58	0.54	5.04	0.92	0.42	0.21	0.58	0.04	-	0.25	-	0.08	0.04	0.13	1.63	-	0.14	0.57	-	-
		第37週	-	0.58	0.54	4.08	0.33	0.21	0.13	0.88	0.04	-	0.13	-	0.21	-	-	1.13	-	0.14	0.29	-	-
		第38週	-	0.13	0.50	3.71	0.46	0.21	0.25	0.67	-	-	0.04	-	0.33	-	-	0.63	-	-	0.57	-	-
全国	第36週	0.01	0.69	0.68	2.91	0.53	1.16	0.32	0.86	0.01	-	0.47	-	0.89	-	0.02	1.18	0.01	0.08	0.40	0.02	-	
	第37週	0.01	0.57	0.75	2.88	0.48	1.07	0.24	0.81	0.01	-	0.37	-	0.98	-	0.01	1.13	-	0.06	0.33	0.01	-	

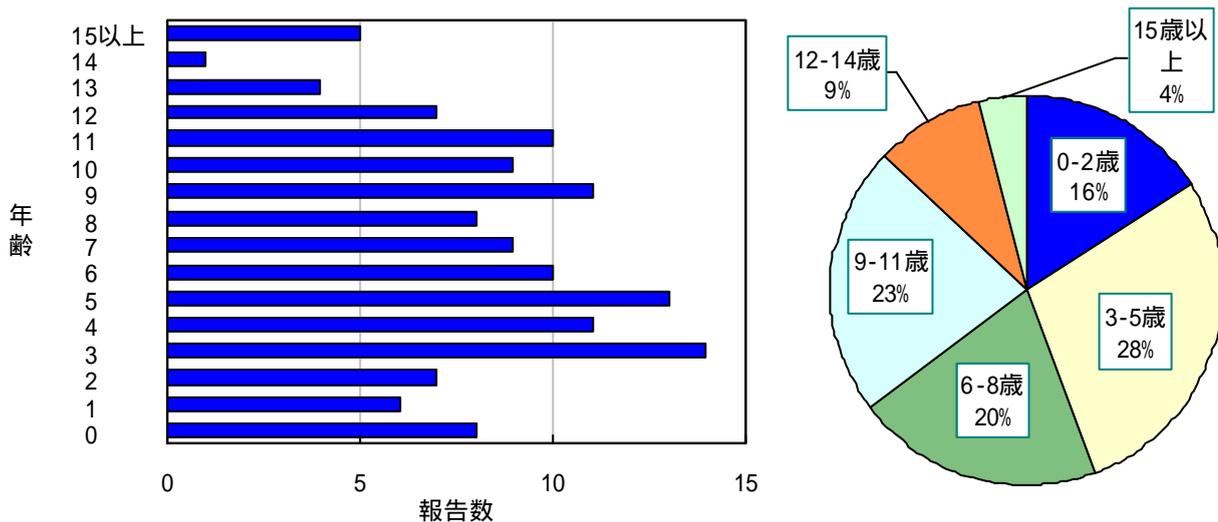
(注1)高病原性鳥インフルエンザを除く (注2)成人麻しんを除く (注3)オウム病を除く

新たに判明した病原体検査結果

診断名	患者年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
咽頭結膜熱	1	男	2006/07/28	糞便	アデノウイルス2型
咽頭結膜熱	0	男	2006/08/18	糞便	パレコウイルス
感染性胃腸炎	2	男	2006/08/19	糞便	アデノウイルス3型
ヘルパンギーナ	10	男	不明	咽頭拭い液	ヒトメタニューモウイルス
急性咽頭炎	0	女	2006/08/19	咽頭拭い液	パレコウイルス
不明熱 (急性咽頭炎)	0	男	2006/08/19	糞便	エコーウイルス18型
不詳	0	男	2006/08/16	糞便	エコーウイルス18型

参考 広島市におけるマイコプラズマ肺炎の年齢別報告数

(2006年 第1週 ~ 第38週)



本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページをご覧ください。

URL <http://www.city.hiroshima.jp/shakai/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail eiken@city.hiroshima.jp

2006年第38週 (9月18日 ~ 9月24日)